



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成28年 6月27日発表
担当課:商業観光課

事業の名称等 熊谷うちわ祭について

1. 日時 平成28年7月20日(水)～22日(金)

2. 場所 熊谷市街地、お祭り広場ほか

3. 事業概要

熊谷で江戸時代から続く八坂神社の祭礼。“関東一の祇園”と呼ばれ、例年、3日間の開催中に約75万人の観光客が訪れる、本市を代表するお祭りである。

21日、22日には、国道17号を含めた市街地で交通規制が行われ、12台の山車・屋台が勇壮な熊谷囃子を響かせながら巡行する。

熊谷市観光協会にて、市街地の混雑の緩和・交通対策として、21(木)、22日(金)にパーク&ライド事業を実施します。

今年で4年目となりますが、お祭り期間中の21日(木)の朝、コミュニティひろばに志賀高原、湯田中・渋温泉のある長野県山ノ内町から雪と足湯が届きます。

4. 特徴やPRポイント

- (1) 今年の基本方針は「魅せる山車祭」です。
 - ・21日にコミュニティひろばにおいてお囃子体験や神輿体験を実施します。
 - ・山車や屋台の曳き綱に参加しやすくするため、「曳き綱案内係」や「祭参加証ワッペン」を新設します。
- (2) 「うちわ祭大学」を開講します。
 - ・7月9日(土)14時より、文化センター文化会館
 - ・講師に、株式会社吉徳の資料室長 林直輝先生をお迎えします。
 - ・抽選会でオリジナル扇子をプレゼント
- (3) 初開催!「うちわ祭展示館」
 - ・各町より持ち寄った秘蔵の写真等を展示します。
 - ・祭期間中3日間、13時から17時まで、旧NTTビルの1Fで開催します。
- (4) 「昼扇」を組みます。
 - ・21日の巡行祭で、15時5分から12台の山車、屋台が集結します。
 - ・昼間の絶好のシャッターチャンスです。

5. その他

疫病退散、五穀豊穡など人々の祈りや願いを込めて始められました。名前の由来は、渋うちわを客にふるまったことによります。

※ 資料の有無(有 ・ 無)

担当者 熊谷市産業振興部商業観光課 観光振興担当副参事 島村博文

連絡先 048-524-1111 内線513